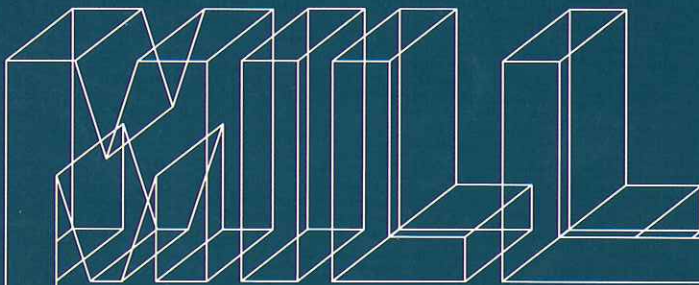




TOA-TONE BORING CO., LTD

ALIGHTRO



■EMXシリーズ **エレクトロミル**

株式会社 東亜利根ボーリング

エレクトロミルの最新鋭機EMXシリーズが、
高精度・高能率の掘削を実現します。



ELECTRO MILL

エレクトロミル

EMXシリーズ



地中連続壁掘削機BWDドリルを生み出した利根の実績と
高度なテクノロジーを駆使して開発された
各種現場で活躍する
エレクトロミル EMXシリーズ。
さまざまな条件下で
強化された能力を発揮します。



特 長

掘り残しのない全断面掘削

リングカッタの合理的な配置により、掘り残しがありません。中硬岩まで能率よく掘削します。

効率的な動力伝達を可能とした電動機駆動

動力伝達機構の効率化と強化により、定格動力の150%までの運転と動力設備の小型化、容易なメンテナンスを実現しました。

スピーディな掘削ずり排除

リングカッタの配置により、リバース口(吸込み口)を低くすることが可能となりましたので、掘削ずりのスピーディな排出ができます。

礫破碎機構でリバース口閉塞防止

リバース口付近の礫は、リングカッターツースとクラッシングプレートにより破碎されますので、大礫によるリバース口閉塞を防止できます。

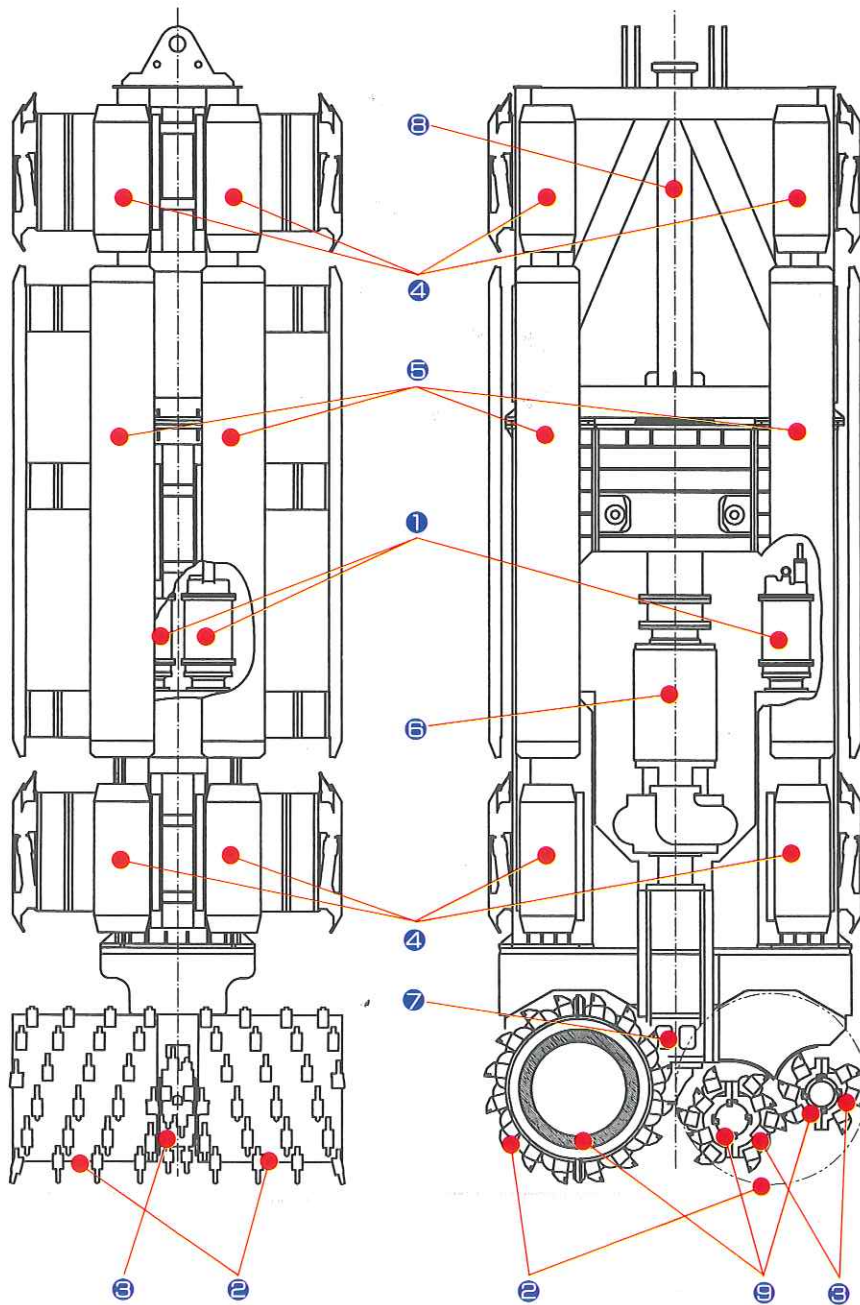
高精度掘削を可能とした精度管理装置 & 油圧修正装置

掘削の精度を確保するため、精度管理装置と油圧修正装置が装備されていますので、容易に精度管理ができます。

充実のオプション群により さらに多機能化

- ドリル高さを低くした“低空頭”タイプにより空頭制限のある現場でも使用可能。
- 多角形掘削でのコンクリートの掛け切りが確実にできる“台形掘削”に対応。
- ホース接続作業の不要となる“排土用ホースリール”が使用可能。

数々のテクノロジーが活かされたEMXシリーズ。 自信のスペックがエンジニアの信頼を満たします。

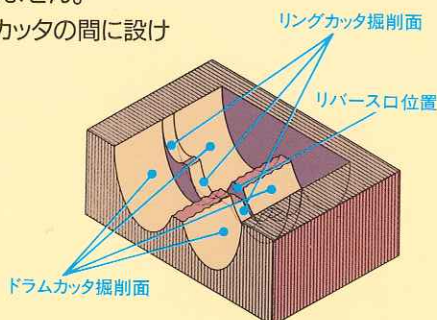


[各部の名称]

- ① 水中モータ
(ドラムカッタ・リングカッタ用)：左右各2台
- ② ドラムカッタ
左右各2個
- ③ リングカッタ
左右各2個
- ④ アジャスタブルガイド
前後左右の上下に設置
- ⑤ 固定ガイド
前後左右に設置
- ⑥ 水中ポンプ
1台
- ⑦ リバース口
1ヶ所
- ⑧ リバースパイプ
1本
- ⑨ ショックアブソーバ
(ドラムカッタ・リングカッタ)：各1式

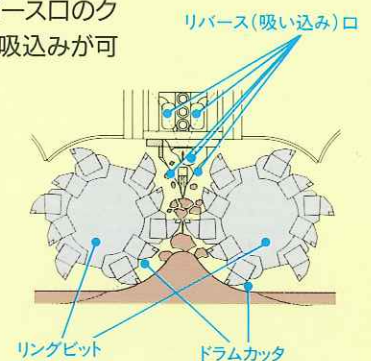
掘削底面形状図

ドラムカッタとリングカッタの組合せにより、掘り残しがありません。リバース口はリングカッタの間に設けられています。



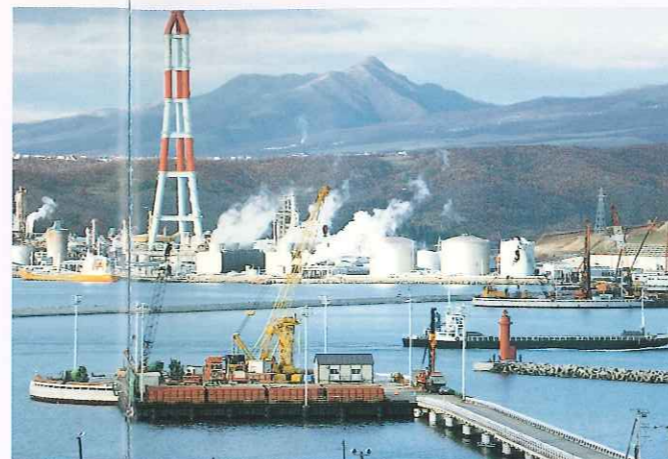
礫破壊機構図

リバース口付近に集まった大きな礫は、リングカッタのツールとリバース口のクラッシングプレートにより、吸込みが可能な径まで破碎されます。大礫によるリバースラインの閉塞を防止します。



現場のニーズに、キメ細かく対応。 省力化・効率化に貢献します。

都市で、郊外で、
利根の電機ミルEMXシリーズが、
最先端の掘削テクノロジーを発揮。
さまざまな現場のニーズにお応えします。



利根電機



エレクトロミルEMXシリーズ/ドリル仕様

機種		EMX-150	EMX-240	EMX-320
掘削形状(mm)	壁厚 ※1 ※2	650~1,500(2,000)	(1,000)1,200~2,400	(1,500)2,000~3,200
	壁長	3,200	2,400	3,200
掘削深度(m)		150		
原動機	型式	油封式水中モータ		
	出力(kW)×台数	22×4		37×4
回転数 (50Hz/rpm)	ドラムカッタ	9.1	12.4	7.8
	リングカッタ(№1)	30.7	24.2	14.8
	リングカッタ(№2)	30.7	25.5	15.7
掘削トルク(t-m)		7.0×2	5.1×2	13.5×2
リバース口径(mm)		150(6B)	200(8B)	250(10B)
水中ポンプ (インバータ制御)	吐出量(m ³ /min)	6	8	12
	全揚程(m)	30	20	16
	原動機(kW)	75		
ドリル本体	重量(t)	約30(壁厚1,500)	約34(壁厚2,400)	約55(壁厚3,200)
	高さ(m)	8.2	7.2	7.2

※1 壁厚()内はオプション。

※2 クレーン搭載のとき、壁厚により(EMX-150 900以下、EMX-240 1,200以下)ドリルの旋回角度に制限があります。

●仕様およびデザインは改良のため予告なく変更する場合があります。

ELECTRO MILL

エレクトロミル

EMXシリーズ



株式会社 東亜利根ボーリング

<http://www.toa-tone.co.jp>

本社 〒106-0032 東京都港区六本木7丁目3番7号
 TEL. 03-5775-3939 FAX. 03-5775-3967
 塩山工場 〒404-0047 山梨県甲州市塩山三日市場1900番地1
 TEL. 0553-20-2600 FAX. 0553-20-2660

